

皆さま、講師研究会でお世話になりました舘野です。講師研修会にご参加いただきありがとうございました。研修会で学んだ内容を、ぜひみなさまの講習の中で活かしていただきたいと思います、これから6回にわたって、研修内容を思い出すような「問いかけ」を行います。

この「問いかけ」をもとに、テキストを復習していただき、研修に活かしていただければと思います。

【6つの問いかけ】

1. 「研修」の定義を覚えていますか？
 2. 「とりあえず新しい方法を取り入れればよい」という状態になっていませんか？
 - 3. 「最初の7分間」に集中していますか？**
 4. 「参加者の状態」を把握しようとしていますか？
 5. 「グループワーク」を効果的にするための工夫をしていますか？
 6. 「振り返り」を効果的にする工夫をしていますか？
-

3. 「最初の7分間」に集中していますか？

研修は「最初の7分で決まる！」という話を覚えていますか？なぜ大事なのでしょうか？そして、なにをすべきなのでしょう？

研修の参加者はさまざまな目的意識を持った人が参加します。参加者の中には目的意識が薄い人もいるでしょう。そんな人たちの気持ちをうまくつかんでおくことが研修の成否を決める大事なポイントになります。

そのためにも「最初の7分間」は非常に大切です。「研修の目的」「研修の対象者」をしっかりと伝えておく必要があります。そして、これは何度も繰り返して伝えていくことが大切です。

このポイントは「OARR（オール）」を握るという言葉で表現しました。覚えていますか？

O : Outcome : 目標/ゴール/メリット

A : Agenda : スケジュール/時間進行

R : Role : ファシリテータの役割・参加者の役割

R : Rule : 場への参加のルール

この4つをしっかり押さえていきます。さらに大事なのは「一回言ったからいいだろ」と思わないことです。研修のポイントで何度も言い続けることで、これが浸透されていくのです。

- ・ 目的 : 目的はなんだったか？
- ・ 地図 : 研修の全体像はどうなっていて、いまなにをやっているのか？
- ・ ルール : どう振る舞うことがよいのか？

この3つのメッセージを常に発し続けていきましょう。